



®環境省
エコアクション21
認証番号0008449

エコアクション21 環境経営レポート

2019年度

(2019年4月～2020年3月)



2020年5月30日発行

清興建設株式会社

目 次

1. 組織の概要	-----	1
2. エコアクション21の対象範囲	-----	5
3. 環境経営方針	-----	6
4. 環境経営目標	-----	7
5. 環境経営計画	-----	8
6. 環境経営計画に基づき実施した取組内容	-----	10
7. 環境経営計画の取組み結果とその評価及び今後の取組み	-----	16
8. 環境関連法規等の遵守状況	-----	18
9. 代表者による全体評価と見直しの結果	-----	19



1.組織の概要

1-1. 組織の概要

- (1) 事業者名及び代表者 清興建設株式会社 代表取締役 原田 信一
- (2) 所在地 (本社事務所) 福岡市南区桧原7丁目40番5号
(資材置場・作業所) 福岡市早良区梅林7丁目15番6号
- (3) 環境管理責任者・連絡先
環境管理責任者: 代表取締役 原田 信一
連絡先: TEL 092-512-0161
FAX 092-512-3325
E-mail seikou@ace.ocn.ne.jp
URL <http://www.q-fukuoka.com/seikou/>

(4) 事業規模

活動規模	単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
資本金	万円	2500				
売上高	百万円	205	234	207	348	125
従業員数	人	5	5	6	5	5
床面積 (本社事務所)	m ²	117	117	117	117	117
(資材置場・作業所)	m ²	436	436	436	436	436

- (5) 事業内容 建築工事業(公共工事・ビル・工場・マンション・住宅・リフォーム)
福岡県知事許可(特-28) 第14548号
- (6) 事業年度 4月 ~ 翌年3月
- (7) 法人設立年月日 1968年4月1日

1-2. 認証・登録の対象組織・活動

- (1) 対象組織 清興建設株式会社 本社、資材置場・作業所
- (2) 対象活動 建築工事業(木造、鉄筋コンクリート造、鉄骨造の新築工事及び改修工事)
- (3) 対象外組織 なし(全組織、全活動を対象とする)

清興建設が考える家づくりは…

戦後日本人の生活スタイルは著しく変化し、物に占領された住まい、家財と設備、電子製品に覆われた生活となってしまいました。夕涼みをやめてしまい、主婦たちが三々五々集まりその周りを子供たちが走り回って遊んでいる姿をあまり見なくなりました。住宅は犬走り、通り土間、縁側も少なくなり庇も浅く窓に小庇がついてない住宅も増えています。スタイル、デザインも大事ですが、私たちは、健康に・楽しく・快適な機能がある家づくりをしたいと考えています。

どんな家に住むかではなく、どんな場所が居心地よいか、どのように暮らしたいか、家族一人ひとりの事、それぞれのライフスタイルを考えてみる。環境に配慮した自然エネルギーを利用し、自然素材を活かした家づくりを提案してお客様のライフスタイルに役に立てる会社でありたいと思います。



地震で倒壊しないために…

福岡での西方沖地震、最近では熊本地震…

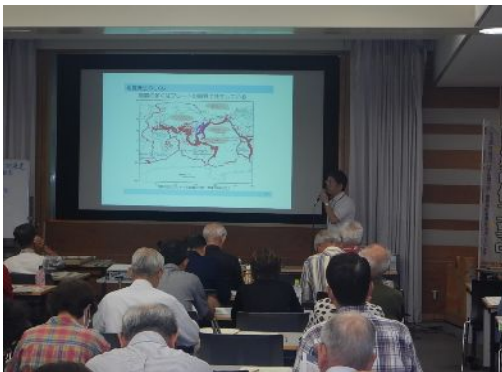
地震は突然で予測できないものです。

地震から命を守るためには、古い住宅では耐震性が現在の基準に比べて低い建物が、まだ多く建っており大地震が起こった時に倒壊する危険性があります。

せめて倒壊を防ぐために、福岡県内で市と協力し、セミナーを開催したり、耐震診断・耐震補強で住宅の耐震性を高める工事を行っています。

セミナーの様子

震災に強い街づくりを目的に住宅の耐震化を促進するために福岡県の住宅センターの方や福岡市の耐震推進課の方々と共に福岡市耐震推進協議会のメンバーとしてセミナーを開催しています。補助金の事や自分の家の事を知る良い機会になればとの思いで行っています。また福岡市近隣の市町村の方も参加していただき、耐震について色んな面から話しています。



セミナーの様子



パネルの展示



地震マップ:福岡市内の地震危険度が表示されています



防災セットの展示

耐震診断の様子



仕事の前に

- ・あなたを愛している人がいます。命を大切に。保護具着用・安全確認致しましょう。
- ・きたない現場、事故の元。皆見てます近所の人も。整理・整頓、ゴミ持ち帰りましょう
- ・明るい現場、私達の生活場。いつもニコニコ元気よく明るい挨拶かわしましょう。
- ・愛情込めて仕事して工期実行。、内容確認自分の仕事に自信と誇りをもちましょう。
- ・現在は未来からの預かり物です。
- ・材料、道具を大切に。無駄はないか、もう一度確認。
- ・地球人です。自然と仲良く手を繋ぎましょう。

今日も一日ありがとうございます。

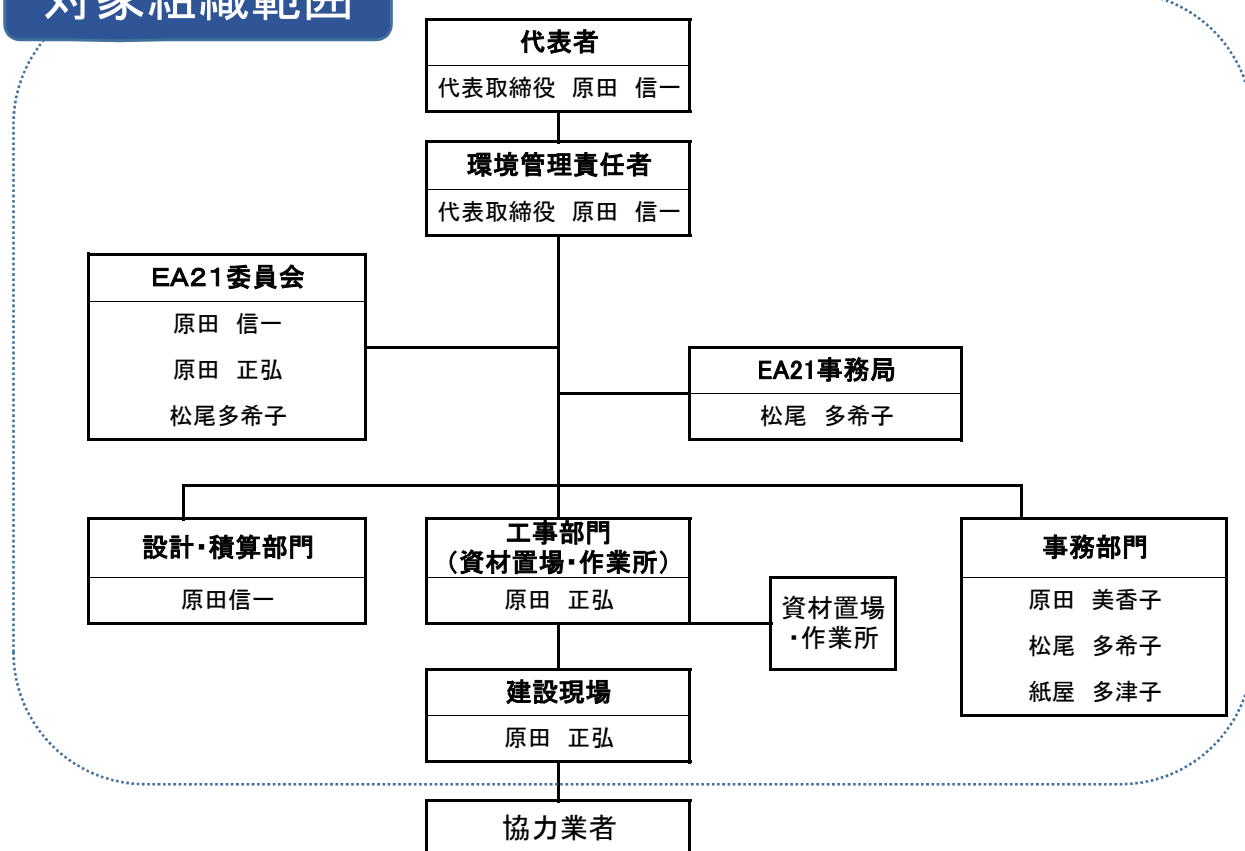
先代の社長からの言葉です。

その時代から、エコを意識し、自然との調和を社員や協力業者に唱えていました。

未来へと繋ぐ為に、今すべき事をしっかりと捉え、周知し、活動を広げていきたいと思えます。

2.エコアクション21の対象範囲

対象組織範囲



役割分担表

氏名	所属	役割・責任・権限
原田 信一	代表取締役 環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> 全体の統括、環境方針の設定、環境への取組を実施するための人とお金の準備、全体の評価と見直し 全体の把握/環境管理責任者、環境経営システムを構築と運用 EA21文書及び記録類の作成・維持・管理
原田 正弘	工事部門	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物の排出量管理
原田 信一	設計・積算部門	<ul style="list-style-type: none"> 電力、水消費量の管理 ・省エネルギー住宅、耐震補強の推進・提案 車燃料(ガソリン、軽油)、灯油消費量管理 ・地域ボランティア活動
原田美香子	事務部門	<ul style="list-style-type: none"> 水使用量の記録 電気使用量の記録
松尾多希子	事務部門	<ul style="list-style-type: none"> 分別回収と排出 ・裏紙利用 フロン排出抑制法に伴う簡易点検及び事務所活動での排出ごみ量計測
紙屋多津子	事務部門	<ul style="list-style-type: none"> 空調温度管理 節水
EA21委員会		<ul style="list-style-type: none"> 月に1回、第2月曜日の工程会議後に委員会を開催し、環境目標の達成状況及び活動計画の実行状況を審議する。 問題点が発生した場合は必要な是正処置を検討・実施する
EA21事務局		<ul style="list-style-type: none"> 委員会資料の作成 ・EA21文書及び記録類の作成・維持・管理 データの集計、記録6についての問題提議
※現場代理人 (原田 正弘)	建設現場	<ul style="list-style-type: none"> 電力、水消費量の管理 ・化学物質の適正な把握 車燃料(ガソリン、軽油)、灯油消費量管理

3. 環境経営方針

【基本環境理念】

弊社は、事業活動において生ずる環境への影響を考慮し、現在を『未来からのあずかりもの』としてとらえ、次の世代に引き継げるよう、環境経営を推進し、環境負荷軽減に取り組むと共に、建物の長寿命化や耐震補強の普及、資源の有効活用等、地球的視点に立って環境保全活動に取り組みます。

【環境活動方針】

1. 電力、燃料消費量の抑制により二酸化炭素排出量削減に取り組めます。
2. 廃棄物排出量削減のため、分別を積極的に行い、リサイクルを推進します。
3. 節水に努めます。
4. 化学物質の内容把握に努め、適正な使用を行います。
5. 省エネルギー型建築物の設計・施工提案及び耐震補強工事を推進します。
6. 地域貢献活動及びボランティア活動を行ないます。
7. 環境関連法規を遵守します。
8. 環境活動レポートを作成し、公表します。

以上の活動を推進するため、全社員で構築した経営システムを運用し、適時見直しを行い、環境経営の継続的改善に努めます。

制定日 2011年10月1日
改訂日 2019年4月1日

清興建設株式会社

代表取締役 原田 信一



4.環境経営目標

・当社の中長期における環境経営目標は、以下に示すとおりです。

環境経営目標は当社の事業活動を踏まえて、本社(事務所)で5項目7目標、資材置場・作業所及び建設現場で4項目7目標を設定しました。

環境目標		単位	基準年	中・長期目標			
			2018年度 (実績値)	2019年度	2020年度	2021年度	
本社 (事務所)	1	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	8,663	8,576 (1%削減)	8,576 (1%削減)	8,576 (1%削減)
		1-1.電気使用量の削減	kWh	7,028	6,957 (1%削減)	6,957 (1%削減)	6,957 (1%削減)
		1-2.ガソリン使用量の削減	ℓ	2,330	2,306 (1%削減)	2,306 (1%削減)	2,306 (1%削減)
	2	総排水量(給水量)の削減	m ³	72 ※	節水に努める		
	3	廃棄物(一般廃棄物)の削減	kg	436	431 (1%削減)	431 (1%削減)	431 (1%削減)
	4	省エネルギー型建築物の設計・ 施工提案及び耐震補強工事の 推進	件	8 (耐震補強)	8	8	8
5	地域貢献活動及びボランティア 活動への参加	件	9	9	9	9	
資材置場・ 作業所及び 建設現場	1	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	6,137	6,075 (1%削減)	6,075 (1%削減)	6,075 (1%削減)
		1-1.電気使用量の削減	kWh	1,553	1,537 (1%削減)	1,537 (1%削減)	1,537 (1%削減)
		1-2.ガソリン使用量の削減	ℓ	2,238	2,215 (1%削減)	2,215 (1%削減)	2,215 (1%削減)
		1-3.軽油使用量の削減	ℓ	85	84.15 (1%削減)	84.15 (1%削減)	84.15 (1%削減)
	2	リサイクル可能な産業廃棄物を 分別回収する	% (再資源化 率)	77.2	分別を徹底する		
	3	総排水量(給水量)の削減	m ³	6	6	6	6
	4	化学物質の適正な管理		-	現場における化学物質含有製品と使用量の把握		

備考)

・二酸化炭素排出量の購入電力については、九州電力㈱の2018年度調整後排出係数(0.347kg-CO₂/kWh)を用いて算出した。

・※井戸水使用の実数量は把握が困難な為、福岡市上水道使用量の数値を示した。

・()は基準年の削減率を示す

5. 環境経営計画

・環境経営目標を達成するため、本社(事務所)と資材置場・作業所及び現場で以下の取組みを行いました。

5-1 本社(事務所)

(1) 二酸化炭素排出量の削減

取組目標	活動項目	責任者
① 電気使用量の1%削減	照明の管理徹底(使用していない部屋及び休憩時の消灯)	原田 美
	空調の適温化(暖房20度、冷房28度)	原田 美
	パソコン等の事務用機器の節電徹底(コンセントをこまめに抜く)	原田 美
	クールビズ、ウオームビズの推進	紙 屋
② ガソリン使用量の1%削減	エコドライブの推進	原田 信
	アイドリングストップ	
	タイヤの空気圧のチェック	

(2) 総排水量(給水量)の削減

取組目標	活動項目	責任者
① 節水	蛇口はこまめに閉める(水の出っぱなしをやめる)	原田 信

(3) 廃棄物(一般廃棄物)の削減

取組目標	活動項目	責任者
① 廃棄物(一般廃棄物)の1%削減	排出量の計測(現状の把握)	松 尾
	廃棄物の分別を決め、実行する	
	使用済み用紙の裏面利用	

(4) 省エネルギー型建築物の設計・施工提案及び耐震補強工事の推進

取組目標	活動項目	責任者
① 省エネルギー型建築物の設計・ 施工提案及び耐震補強工事の推進	太陽熱利用住宅(OMソーラーハウス)を推進する	原田 信
	木造住宅の耐震診断をして、補強工事を提案する	

(5) 地域貢献活動及びボランティア活動への参加

取組目標	活動項目	責任者
① 地域貢献活動及びボランティア活動 への参加	地域の清掃活動に参加する	原田 信
	地域のお祭りで舞台を設営する	
	空き家パトロールへの参加	

5-2 資材置場・作業所及び建設現場

(1) 二酸化炭素排出量の削減

取組目標	活動項目	責任者
① 電気使用量の1%削減	照明の管理徹底(作業していない場所及び休憩時の消灯)	原田 正
② ガソリン、軽油使用量の1%削減	段取りをよくし、無駄な移動をしない エコドライブの推進	

(2) リサイクル可能な産業廃棄物を分別回収する

取組目標	活動項目	責任者
① 廃棄物の削減	廃棄物の分別を徹底し、再資源化に努める 余分な材料を注文しない。 発注間違いをなくす。 産業廃棄物の適正処理(委託契約書・マニフェスト伝票)	原田 正

(3) 総排水量(給水量)の削減

取組目標	活動項目	責任者
① 節水	蛇口はこまめに閉める(水の出っぱなしをやめる)	原田 正

(4) 化学物質の適正な管理

取組目標	活動項目	責任者
① 化学物質の適正な管理	安全データシートを取り寄せる。 化学物質含有製品の把握 塗料・接着剤等使用時の製品の検討	原田 正

6. 環境経営計画に基づき実施した取組内容

・2019年度における環境経営計画に基づく取組みは以下のとおりです。

6-1 本社(事務所)

(1) 二酸化炭素排出量の削減

<電気使用量の削減>

- ・照明の管理徹底は、使用していない部屋、休憩時の消灯はなるべく消すように心掛けた。
- ・空調の適温化の取組みでは、熱中症指数を取り入れ適温28℃を目安に猛暑時などは臨機応変に対応した。冬はウォームビズで外気とのバランスを見ながら努めた。
- ・パソコン等の事務機器の節電徹底はほぼ出来ていると思います。



エアコンの温度設定



温度計と熱中症指数を示すWBGT



サーキュレーターで効率よく

<ガソリン使用量の削減>

- ・エコドライブを意識して走り急な発進や急加速をしないように心掛けました。
- ・工事間の移動中はアイドリングストップを意識して走りました。
- ・タイヤの空気圧はガソリンを入れた時にチェックするようにしています。



(2) 総排水量(給水量)の削減

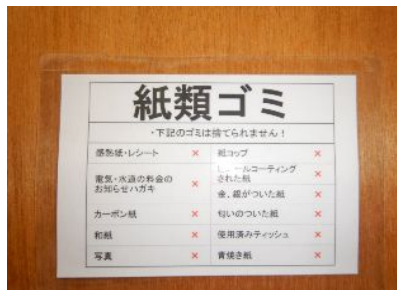
- ・事務所は、井戸水を利用をしている為、蛇口をこまめに閉めるようにし、洗車はバケツで水を溜めて使用しました。



蛇口の上部に節水の表示をして、社員の意識を高めました。

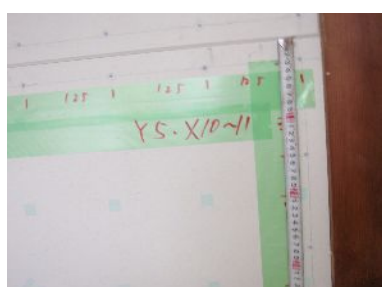
(3) 廃棄物(一般廃棄物)の削減

- ・社内で使用する印刷物は、なるべく使用済み用紙を利用しています。
- ・ゴミを減らす取組として、毎回ゴミの計測を行って記録しています。
- ・無駄な印刷、無駄なゴミを出さない事を意識し、ゴミは分別するよう張り紙をしました。



(4) 省エネルギー型建築物の設計・施工提案及び耐震補強工事の推進

- ・エコリフォーム(断熱窓改修、断熱材充填)、太陽光発電、OMソーラーハウスの設計・施工を推進しています。
- ・住宅耐震診断を継続して行い、耐震改修工事は目標件数に達することが出来ました。耐震工事に関する市の補助金の提案や、リフォーム工事を推進しています。



(5) 地域貢献活動及びボランティア活動への参加

- ・地域子供育成の為の廃品回収に提供し、地域の子供の為に役に立っています。
- ・町内清掃の定期的な地域の行事参加や2年に1度の夏祭りの舞台作り、『こども110番の家』も積極的に参加し地域環境の保全に取り組んでいます。

11月に香椎宮清掃に参加しました。他の建設業関係者の方も一緒ですが、ご家族で参加されている方もいて、清掃後は落葉も無くすっきりです。





左2枚は、3月の地域公園清掃。コロナウイルスの影響で地域の役員の方だけで清掃となりました。いつもは子供たちや父兄の方がいてにぎやかです。

空き家パトロール



当社は福岡防災機構に加入しており、福岡市内の担当地区を2か月に1度のペースで空き家をパトロールしています。
事前に空き家を把握することで、倒壊の恐れのある建物の把握や自然災害時は協力要請にて応急処置などを行います。

【パトロールの様子】



『ペットボトルキャップ回収』
今年度も微力ながら世の役に立てればとキャップを集めています。

『使用済み切手運動』
この運動に参加してかれこれ30年くらいになります。使用済み切手で人助けの一端を担えてうれしく思います。これからもずっと続けていきたいです。

6-2 資材置場・作業所及び建設現場

(1) 二酸化炭素排出量の削減

<電気使用量の削減>

- ・照明は倉庫で作業する際のみ使用し、無駄を無くし効率よく作業できた。

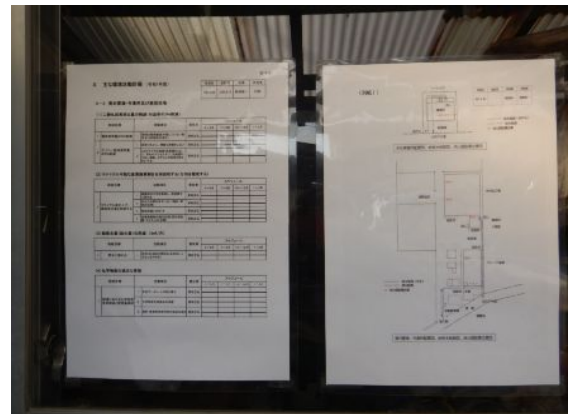
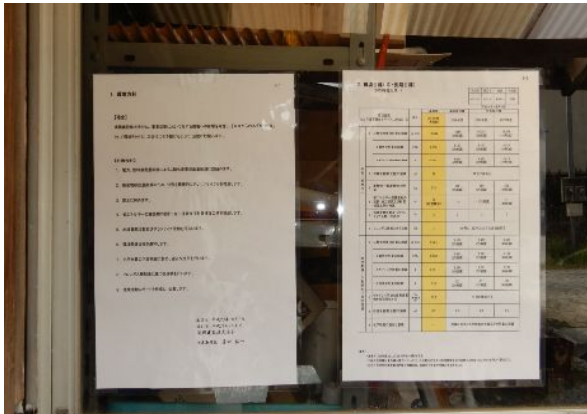


照明は使用する場所のみ電灯管を取付けて、それ以外の場所は電灯管を外しています。



<ガソリン・軽油使用量の削減>

- ・ガソリン使用量は人員減の為、現場の稼働率が少なくなったので、ガソリン使用量は減りました。
- ・車での移動は、エコドライブを意識して運転し、継続しています。



倉庫に環境経営方針、中長期の環境経営目標や、環境経営計画等を掲示しています。

(2) リサイクル可能な産業廃棄物を分別回収する

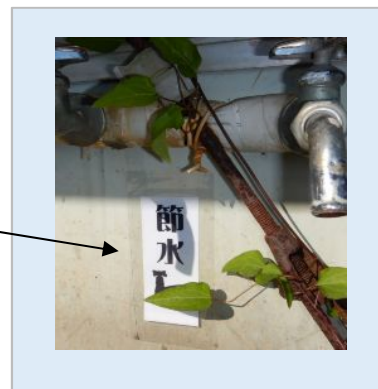
- ・分別回収可能な産業廃棄物の分別を徹底し、マニフェストを適性処理を行い、再資源化を向上させる事が出来た。
- ・無駄な発注や余分な材料を無くし、効率よく作業することで廃棄物の削減に繋がりました。



(3) 総排水量(給水量)の削減

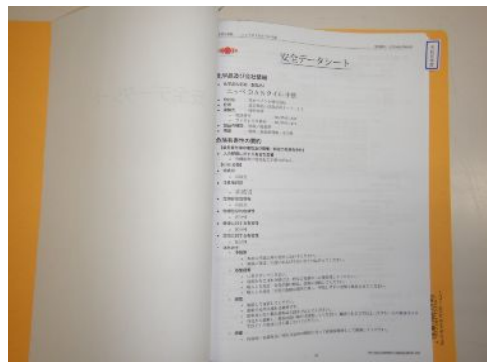
- ・蛇口はこまめに閉める、水の出っぱなしをやめる。

倉庫の水道蛇口の見えるところに【節水】の表示をし意識して使用するようになりました。



(4) 化学物質の適正な管理

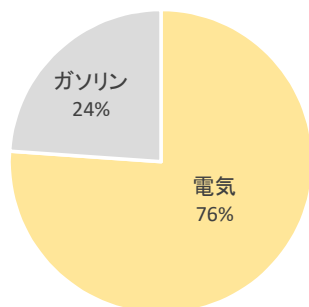
- ・化学物質含有製品の把握の為、安全データシートを取り寄せ、PRTR法に抵触する物質の把握に努めました。次年度も継続して、より安全で適正な使用に努めます。
- ・塗料、接着剤等使用時の製品の検討



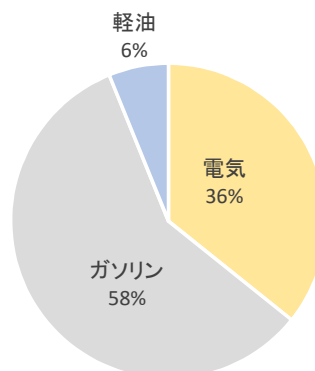
安全データシートはファイルに閉じて保存しています。

<当社のCO₂排出構造と排出量の推移>

今年度における事務所のCO₂排出量



今年度における現場のCO₂排出量

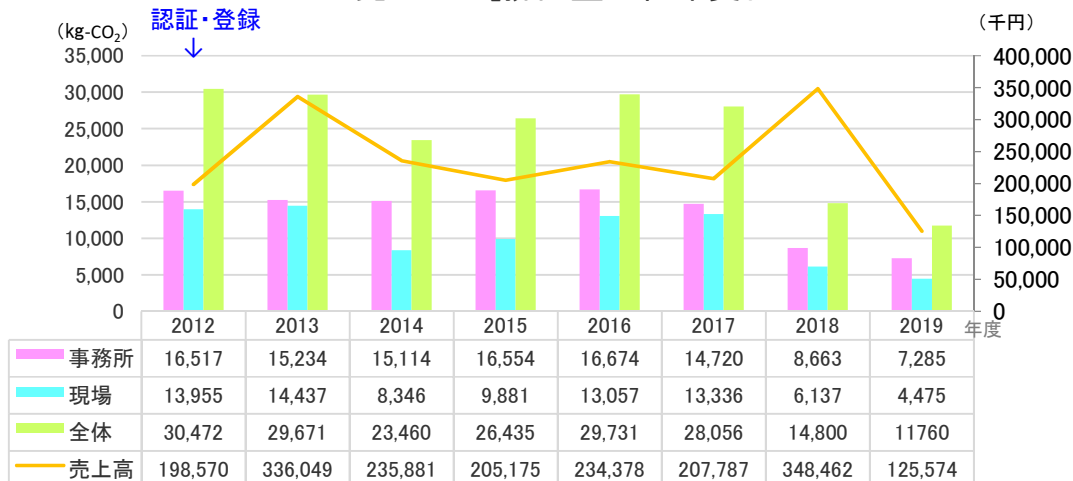


エコアクション21

認証・登録



売上とCO₂排出量の経年変化



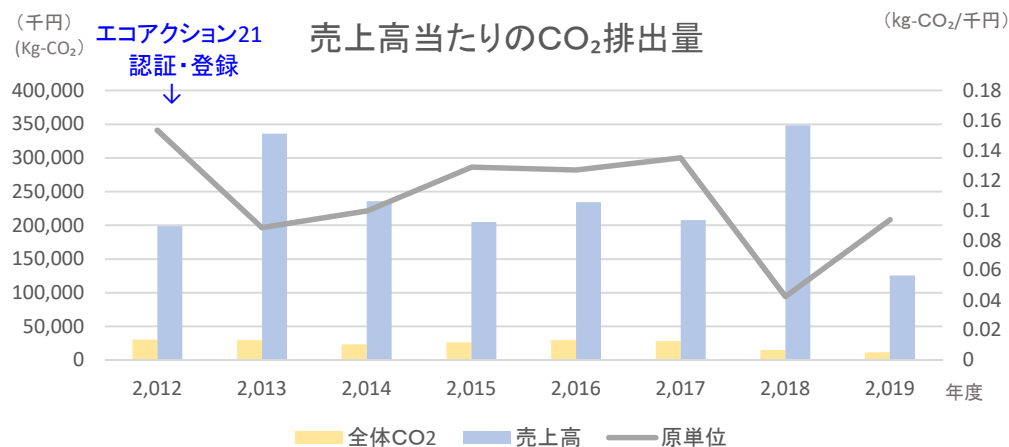
(千円)
(Kg-CO₂)

エコアクション21

認証・登録



売上高当たりのCO₂排出量



7. 環境経営目標の達成状況と環境計画の実施状況、取組結果とその評価、次年度目標

・2019年度の環境経営目標の達成状況、環境経営計画の実勢状況は以下のとおりです。

【事務所】

・本社(事務所)は全項目で目標を達成し取組も適切に実施でき、CO2削減は目標値を大幅に削減できました。

環境目標	単位	基準年 2018年度	2019年度 (2019年4月～2020年3月)		目標達成率	目標達成 状況		
			目標値	実績値				
本社 (事務所)	1	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	8,663	8,576 (1%削減)	7,285	117%	○
		1-1. 電気使用量の削減	kWh	7,028	6,958 (1%削減)	6,758	103%	○
		1-2. ガソリン使用量の削減	ℓ	2,330	2,307 (1%削減)	2123	108%	○
	2	総排水量(給水量)の削減	m ³	72	72 節水に努める	72 節水に務めた	100%	○
	3	廃棄物(一般廃棄物)の削減	kg	435	431 (1%削減)	363	119%	○
	4	省エネルギー型建築物の設計・施工 提案及び耐震補強工事の推進	件 (現場数)	8	8	8	100%	○
5	地域貢献活動及びボランティア 活動への参加	回数	9	9	11	122%	◎	

・目標達成状況区分 ◎:目標達成率120%以上 ○:100%以上120%未満 △:80%以上100%未満 ×:80%未満

取組目標	活動項目	実施状況	評価・次年度の取組
電気使用量の1%削減	照明の管理徹底(使用していない部屋及び休憩時の消灯)	○	目標は達成できたが後半は目標を上回る月が多かった。次年度は削減目標据え置きの1%を継続して取り組みたい。
	空調の適温化(暖房20度、冷房28度)	○	
	パソコン等の事務用機器の節電徹底(コンセントをこまめに抜く)	○	
	クールビズ・ウォームビズを励行し冷暖房使用を抑える	○	
ガソリン使用量の1%削減	エコドライブの推進	○	目標は達成できた。8月9月はエアコンを多く使うので下回ったが1%は継続していく
	急発進、急ブレーキをしない	○	
	エアコンの使用を抑えめにする	○	
総排水量(給水量)の削減	蛇口をこまめに閉める	○	節水に努めながら来年も継続していく
	洗車はバケツに水を入れて洗う	○	
廃棄物(一般廃棄物)の削減	排出量の計測(排出現状の把握)	○	目標達成率は119%でクリアできた。意識を高めて来期の繋がれるよう努力したい。
	廃棄物の分別を決め、実行する	○	
	使用済み用紙の裏面利用しリサイクル率を高める	○	
地域貢献活動、ボランティア活動への参加	地域の清掃活動に参加する	○	空き家パトロールや清掃活動に参加し良い結果に繋がった。来期も地域に貢献できるように繋げていきたい。
	地域のお祭りで舞台を設営する	○	
	地域の空き家パトロールに参加する	○	

取組実施状況区分 ○:実施されている △:ほぼ実施されている ×:実施されていない -:判定できない、該当しない

【資材置場・作業所及び建設現場】

- ・資材置場・作業所及び建設現場は軽油使用量と総排水量で目標値を上回りましたが、その他項目は目標を達成し、特に二酸化炭素排出量は目標値を大きく下回り、目標達成率は136%を達成しました。
- ・環境への取組については全て適切に実施されており、今後もこの取組を維持していきます。

環境目標		単位	基準年 2018年度	2019年度 (2019年4月～2020年3月)		目標達成率	目標達成 状況	
				目標値	実績値			
資材置場・ 作業所及び 建設現場	1	二酸化炭素排出量の削減	kg-CO ₂	6,137	6,076 (1%削減)	4,475	136%	◎
		1-1. 電気使用量の削減	kWh	1,537	1,537 (1%削減)	979	157%	◎
		1-2. ガソリン使用量の削減	ℓ	2,238	2,216 (1%削減)	1,591	139%	◎
		1-3. 軽油使用量の削減	ℓ	85	84 (1%削減)	168	50%	×
	2	リサイクル可能な産業廃棄物を 分別回収する	% (再資源化率)	77.2	76.43	91	119%	○
	3	総排水量(給水量)の削減	m ³	6	6	8	75%	×
	4	化学物質の適正な管理	kg	-	適正管理に 努める	適正管理に 努めた	-	○

・目標達成状況区分 ◎:目標達成率120%以上 ○:100%以上120%未満 △:80%以上100%未満 ×:80%未満

取組目標	活動項目	達成状況	評価・次年度の取組
電気使用量の1%削減	照明の管理徹底(作業していない場所及び休憩時の消灯)	○	倉庫での木材加工が 少なかったのが幸い した。ガソリンも昨年 ほど走っていないよう なので目標は達成で きた。来年も継続で 頑張りたい。
ガソリン・軽油使用量 の1%削減	段取りをよくし、無駄な移動をしない	○	
	アイドリングストップを励行する	○	
	急発進・急加速を行わない	○	
	タイヤの空気圧を確認する	○	
リサイクル可能な産業廃棄物 を分別回収する	廃棄物の分別を徹底し、再資源化に努める	○	再生資源化率は 91%で削減の目標達 成率としても良い結 果だった。来期も継 続で削減していき たい。
	余分な材料を注文しない(端材・部材の転用)	○	
	発注間違いをなくす	○	
	産業廃棄物の適正処理(委託契約書・マニフェスト伝票)	○	
総排水量(給水量)の削減	蛇口はこまめに閉める(水の出っぱなしをやめる)	○	来期も継続で取り組 む
化学物質の適正な管理	安全データシートの取り寄せ	○	SDSを取り寄せきち んと適正に管理し た。次年度も適正な 使用に努める。
	化学物質含有製品の把握	○	
	塗料・接着剤等使用時の製品の検討	○	

取組実施状況区分 ○:実施されている △:ほぼ実施されている ×:実施されていない -:判定できない、該当しない

8 環境関連法規の遵守状況並びに違反、訴訟等の有無

- ・2019年度の環境関連法規の遵守状況を確認・評価した結果、事務所・現場共違反はありませんでした。
- ・また、関係機関等からの違反等の指摘、利害関係者からの訴訟も過去3年間ありませんでした。

9. 代表者による全体評価と見直しの結果

9-1 取組の評価結果

- ・CO₂排出量は事務所では目標達成率117%、現場・作業所では目標達成率136%で100%以上を達成することが出来ました。本社事務所の電気使用量も目標達成率103%とし、現場・作業所では今年度157%の目標達成率となりました。
- ・ガソリン使用量も事務所が目標達成率108%、現場が139%と100%以上を達成出来ました。今後もアイドリングストップやエコドライブを意識して、電気の削減と共に目標を掲げ今後も継続して取組んでいきます。
- ・総排水量(給水量)の削減については、事務所は井戸水利用(使用量不明)の為、しっかり取組みを継続していきます。資材置場・作業所は、2018年度基準に対して増加しましたが、前年度が水道をほぼ使用してはいなかった為、このような結果になりました。今後も節水を心掛け取組んでいきます。
- ・廃棄物(一般廃棄物)の削減は事務所で目標達成率119%となり、削減することが出来ました。現場でも分別回収・再資源化の取組みを行った結果、リサイクル率119%となりました。意識を高め今後もっと無駄を削減する努力と継続をしていきます。
- ・省エネルギー型建築物の設計・施工提案及び耐震補強工事は、目標の8件をクリアできましたが、診断の申し込みが減ってきている感じではあるので、少しでも多くの建物がより安全で省エネに繋がるように提案していきます。
- ・地域貢献・ボランティア活動は、地域の防災のパトロールや町内清掃、や子供110番の家、耐震セミナーなど積極的に参加しました。地域との交流を深め繋がりを増やしていきます。
- ・化学物質は外壁工事や塗装工事などがあまりありませんでした。塗料はその都使用するので保存することはありませんが、PRTR法を理解した上で使用し、なるべく有害となる物を減らせるよう、下請業者との協力を図っていきます。

9-2 環境経営システムの評価結果

- ・このシステムを効果的に運用するため、今後も以下の周知活動等に取り組めます。
 - ①現場においては、ポスター掲示やセミナーなどで周知徹底を行い、関連業者の方々も共に取組めるよう環境を整えていきます。
 - ②外部関係者に対しては会社ホームページで取組み活動を公表していきます。
 - ③今後も環境関連法規等の遵守に努めていきます。

9-3 見直し結果

- ・今年度は売上がかなり落ち込み経営とのバランスが上手くとれませんでした。取組目標とのバランスを取りながら今後の活動を続けて行きたいと考えます。
- ・耐震補強工事も以前より落ち着いた感があり、環境目標については全般的にその妥当性を含め見直していきます。
- ・その他目標についても、実態にあった形で必要な見直しを行っていきます。